

成人病態と臨床実践

《担当者名》神田直樹 kanda@hoku-iryo-u.ac.jp 唐津ふさ(デ) 熊谷歌織 高木由希 伊藤加奈子

【概要】

手術や麻酔に伴う患者への生体侵襲とその回復過程、合併症、周手術期にある患者の身体的・心理的特徴を学ぶ。また、外科治療の対象となる代表的疾患の病態生理や術式、合併症、看護援助について学ぶ。

【学修目標】

1. 外科治療を受ける患者の病態と治療法について説明できる。
2. 外科治療を受ける患者の病態や治療と患者の身体的・心理的特徴を関連づけ、根拠に基づいた看護援助について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	周術期の管理と生体侵襲	手術手技・麻酔の種類と特徴 手術・麻酔侵襲による生体反応と回復過程	神田
2	基礎疾患のある患者の周手術期看護	基礎疾患が手術に与える影響 基礎疾患のある患者の術前・術後看護	神田
3	周術期看護 1 術前看護	術前の観察とアセスメント 手術に向けた身体準備と心理的援助	神田
4	周術期看護 2 術中看護	手術室看護師の役割と機能 術中合併症予防の看護	神田
5	周術期看護 3 術後看護	手術・麻酔侵襲による術後合併症予防の看護 術後の観察とフィジカルアセスメント ドレーン管理	神田
6	消化器系の手術と看護 1	胃がんの主な術式と合併症 腹腔鏡下胃切除術を受ける患者の看護	神田
7	消化器系の手術と看護 2	大腸がんの主な術式と合併症 直腸切除を受ける患者の看護	伊藤
8	消化器系の手術と看護 3	膵臓がんの病態・主な術式と合併症 膵頭十二指腸切除術を受ける患者の看護	神田
9	消化器系の手術と看護 4	肝疾患の病態・主な術式と合併症 肝切除術を受ける患者の看護	高木
10	循環器系の手術と看護 1	大動脈瘤、大動脈解離、下肢血管疾患の病態・主な術式と合併症と看護	神田
11	循環器系の手術と看護 2	心臓弁膜症の病態・主な術式と合併症 大動脈弁狭窄症の手術を受ける患者の看護	神田
12	循環器系の手術と看護 3	虚血性心疾患の病態・主な術式と合併症 冠動脈バイパス術を受ける患者の看護	神田
13	呼吸器系の手術と看護	肺がんの病態・分類と主な術式と合併症 肺切除術を受ける患者の看護	神田
14	運動器疾患の手術と看護	骨折、変形性関節症の病態・主な術式と合併症 人工股関節置換術を受ける患者の看護	唐津
15	形成外科手術と看護	形成外科手術を必要とする疾患・病態・主な術式と合併症と看護	熊谷

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験（筆記試験）100%

【教科書】

(2026年度・看護福祉学部)

系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 第11版
新体系看護学全書 経過別成人看護学2 周術期看護
看護のための臨床病態学改訂第5版・浅野嘉延 他・南山堂(成人病態と臨床実践 , 、病態・疾患学でも使用予定)

【備考】

Google classroomにて復習用課題や学習課題を提示します。

【学修の準備】

予習が望ましいですが、できない場合には必ず授業で触れた部分の教科書を熟読してください(予習復習1時間)。
看護の講義の前には、関連する直前の授業内容を復習して授業に臨んでください。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2: 看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

DP4: 保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

【実務経験】

神田直樹(看護師) 唐津ふさ(看護師) 熊谷歌織(看護師) 高木由希(看護師) 伊藤加奈子(看護師)

【実務経験を活かした教育内容】

病院での看護師としての経験から実践的教育を行う

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している